

みんなで取り組む
「総合治水」
～水害に負けないまちづくり～



尼 崎 市

おおあめ
「大雨から、あなたとまちをまもるために…」

「ながす」

「ためる」 「そなえる」

を組み合わせた「総合治水」を進めています。

総合治水

「ながす」

うすい かせん げすいどう なが たいさく
雨水を河川や下水道で流すための対策



庄下川の整備（富松橋付近）



下水管のリフレッシュ（東大物町付近）



ポンプのリニューアル（中在家中継ポンプ場）

「ためる」

うすい かせん げすいどう いっき
雨水が河川や下水道へ一気に
なが だ 流れ出さないための対策



雨水貯留タンクの設置



校庭での雨水貯留

兵庫県提供（宝塚東高校）

「そなえる」

おおあめ ひがい
大雨による被害を
ちい たいさく
小さくするための対策



水防工法訓練

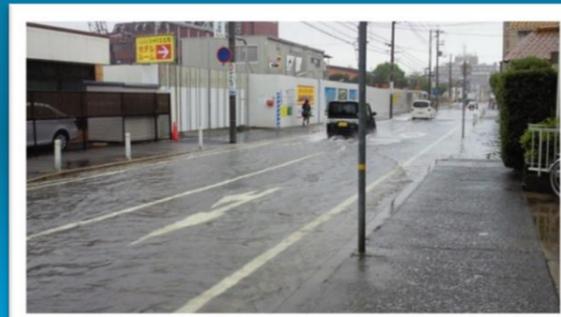


出前講座

さいきん おおあめ
最近、大雨による水害が増えています



平成25年9月台風18号（阪神武庫川駅）



平成25年8月大雨時（七松線立花町・三反田町付近）

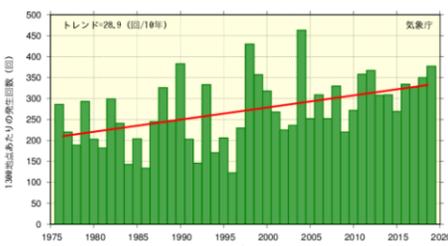
それは…

おおあめ かいすう
大雨がふる回数が増えているから

ぜんこく じかんこうすいりょう いじょう おおあめ
全国の1時間降水量50mm以上の大雨が降る回数が増えています。

1976年～1985年の平均回数に比べて、2010年～2019年の平均回数は約1.4倍に増加しています。

ぜんこく 【アメダス】 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



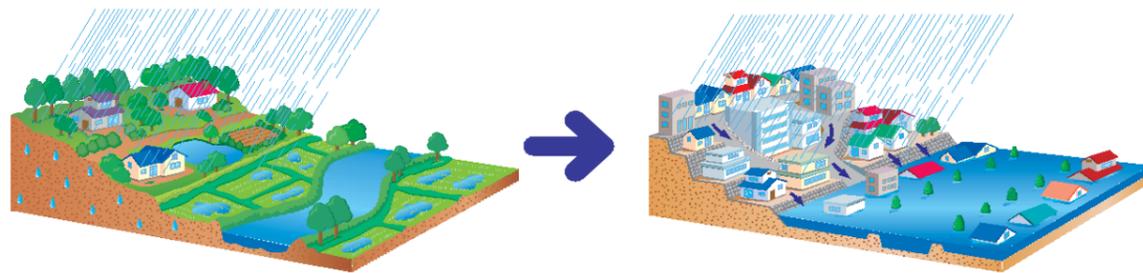
1時間降水量50mm以上のイメージ



出典：気象庁HP

それは…

としか すす
まちの都市化が進んでいるから



うすい たいはん ちちゅう
雨水の大半は地中にしみこんだ
り、水田やため池にたまり、河川
へ流れ出すのを抑えられます。

ちひょう
地表がコンクリートやアスファルトで覆われたり、森林
や水田・ため池がなくなることにより、雨水が短時間に
集中して河川へ流れ出し、浸水被害が増加します。

「ながす」

うすい かせん げすいどう
 ~雨水を河川や下水道で
 なが たいさく
 流すための対策

おおあめ ふる ばあい おお うすい なが かせん だんめん こうじ げんじょう
 大雨が降った場合に、多くの雨水を流せるように河川の断面を大きくする工事や現状
 うすいはいすい ふる げすいかん うすい あたら こうじ すす
 の雨水排水ができるように古くなった下水管や雨水ポンプを新しくする工事を進め
 ています。また、げすいかん うすい きのう あ こうじ どうじ すす
 下水管や雨水ポンプの機能を上げる工事も同時に進めています。

かせんたいさく 河川対策

しょうげがわ せいび 庄下川の整備

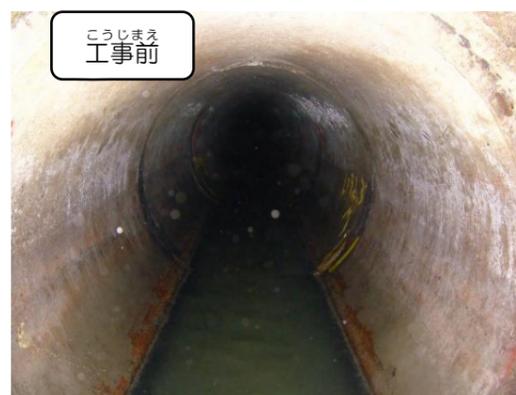


かわそこ ふか なが
河底を深くして流れる
みず りょう
水の量を増やす

しょうげがわ ふる こん かいしゅう かせん そこ ほ
 庄下川の古くなった護岸の改修や河川の底を掘ることにより、河川に流せる水の量を大きく
 こうじ おこな
 する工事を行っています。

げすいどうたいさく 下水道対策

げすいかん 下水管のリフレッシュ



うすい なが のうりょく たも
 雨水を流す能力を保つ

ふる げすいかん
 古くなった下水管をリフレッシュすることで、げんじょう うすい なが のうりょく たも
 現状の雨水を流す能力を保つことができます。
 げすいかん ないめん あたら ざいりょう おお
 下水管の内面を新しい材料で覆うことにより、げすいかん ながも
 下水管を長持ちさせています。
 ひがしだいもつちょうふきん げすいかん
 (東大物町付近の下水管)

「ながす」

「ためる」

「そなえる」

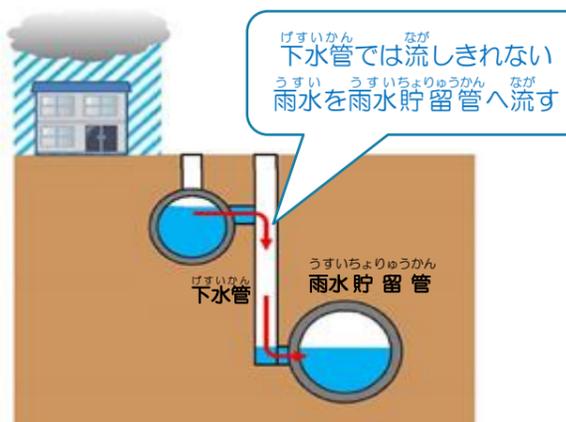
うすい 雨水ポンプのリニューアル



うすい かせん なが ちから
 雨水を河川へ流す力を
 おお
 大きくしている

ふる うすい
 古くなった雨水ポンプのリニューアルにあわせ、うすい かせん なが ちから おお
 雨水を河川へ流す力を大きくしています。
 なかざいけちゅうけい しょう
 (中在家中継ポンプ場)

うすいちりゅうかん まったんぞうほかん せいび 雨水貯留管・末端増補管の整備



雨水貯留管のイメージ

末端増補管の工事状況

げすいかん なが
 下水管では流しきれない雨水を一時的にためることにより、しんすいひがい ちい
 浸水被害を小さくする雨水貯留管
 せいび
 の整備を進めています。
 げすいかん こうけい おお
 また、下水管の口径を大きくしたり新たに下水管を整備することにより、げんじょう ひかく うすい
 現状と比較して雨水
 おお なが とりくみ すす まったんぞうほかん
 を多く流す取組も進めています(末端増補管)。

「ためる」

うすい かせん げすいどう
～雨水が河川や下水道へ

いっき なが だ たいさく
一気に流れ出さないための対策～

かせん げすいどう なが みず りょう げんかい おおあめ たんじかん たいりょう うすい なが
河川や下水道に流れる水の量には限界があり、大雨により短時間で大量に雨水が流
れと浸水被害につながる恐れがあります。

うすい ちちゅう ほそう うすいしんとうかん しんとうます せいび うすい いちじてき
そのため、雨水を地中にしみこませる舗装や雨水浸透管・浸透柵の整備と雨水を一時的
にためる公園や校庭の整備、雨水貯留タンクの設置などを進めています。

しんとうしせつ 浸透施設

うすいちりゅうしんとうしせつ 雨水貯留浸透施設

むくにししやうがくしゅう
武庫西生涯学習プラザ



すきまの多いプラスチック製
雨水貯留浸透ブロックを芝生
広場の地下部分に設置し、雨水
を地下にしみこませます。

とうすいせいほそう 透水性舗装

むくにししやうがくしゅう
武庫西生涯学習プラザ



すきまの多い舗装材料により
雨水を地下に通しやすくする
舗装です。

グラスパーキング

むくにししやうがくしゅう
武庫西生涯学習プラザ



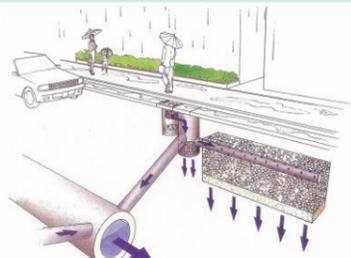
駐車場に芝生ブロックを
配置し、緑地を確保することで
雨水を地下にしみこませます。

うすいしんとうかん 雨水浸透管・浸透柵

どうろなどに降った雨水を集める柵
や柵をつなぐ管の底部に空い
た穴の箇所から雨水を地下にしみ
こませることができます。



うすいしんとうかん せいび
雨水浸透管の整備 (東園田町付近)



しゅうてん うすいしんとうしせつじゆんしん あん
出典：雨水浸透施設技術指針(案)

「ながす」

「ためる」

「そなえる」

ちりゅうしせつ 貯留施設

こうえん こうていちりゅう 公園・校庭貯留

と うちこうえん
戸の内公園



この段差分
雨水がたまり
ます

こうえん がっこう うんどうじょうない はいすいこう ちい うすい
公園や学校の運動場内の排水口を小さくし、雨水が
ながで おおあめ ふとき
流れ出にくくすることにより、大雨が降った時は
うんどうじょう こうえんない いちじてき うすい しせつ せいび
運動場や公園内で一時的に雨水をためる施設を整備
しています。

あまがきまきせうけいこう
尼崎双星高校

おおあめ のとき
大雨の時、
校庭に雨水が
たまります



こうていちりゅう
校庭貯留のイメージ

おおあめ
大雨のとき



兵庫県提供(宝塚東高校)

うすいちりゅう 雨水貯留タンク

たてもの やね ふ あめ あま あつ
建物の屋根に降った雨を雨どいから集め、その雨を
ためる貯留タンクです。

しな い かかてい じぎょうしょ うすいちりゅう こうにゅう
市内の各家庭や事業所で雨水貯留タンクを購入し
せつち ばあい ひよう いちぶ じよせい
設置する場合、かかる費用の一部を助成しています。

うすいちりゅう せつちじよせいきんこうふ
雨水貯留タンク設置助成金交付について
あまがきさきやくしよ
尼崎市役所ホームページ QRコード



ちゅうおうきたしやうがくしゅう
中央北生涯学習プラザ



「そなえる」

おおあめ ひがい ちい
～大雨による被害を
ちい たいさく
小さくするための対策～

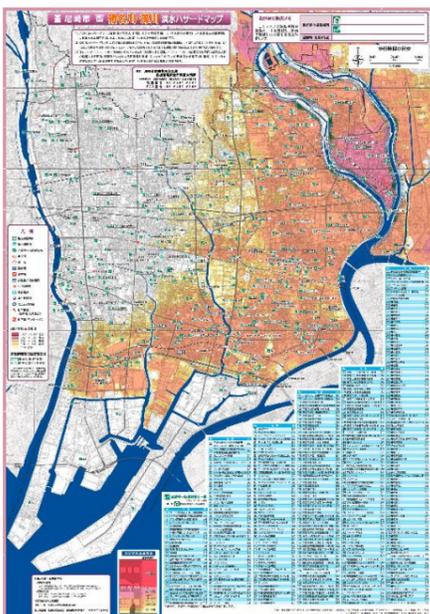
おおあめ ひがい ちい
大雨による被害を小さくするために、ハザードマップなどの情報発信や出前講座など
つう すいがい りかい ふか
を通じて、水害リスクへの理解を深めてもらったり、市職員や関係機関が災害時に素早
たいおう
く対応できるように防災総合訓練などをおこなっています。

また、災害時には尼崎市防災ネットやツイッターなどによる情報発信体制を整備して
さいがいじ あまがさきしぼうさい
います。

ぼうさいじょうほう 防災情報

ほか つなみ
他にも津波ハザードマップや
ないすい
内水ハザードマップもあります。

こうすい 洪水ハザードマップ



こうすい
洪水ハザードマップは洪水によ
ひがい よそう しんすいはんい
る被害を予想し、浸水範囲と
しんすいしん しめ ちす
浸水深などを示した地図です。

ハザードマップ
あまがさきし
尼崎市ホームページ
QRコード



あんないばん ゆうどうばん 案内板・誘導版



Z

ひなんばしよ いしきづ
避難場所について意識付けを
おこな ひなんばしよ いち
行うために避難場所の位置や
入り口などを示すことにより
さいがいじ ひなんこうどう
災害時のスムーズな避難行動
につなげています。

ぼうさい 防災ネット

あまがさきしぼうさい 尼崎市防災ネット

あまがさきしぼうさい どうろく
尼崎市防災ネットに登録するこ
けいだいばん あまがさきしぼうさい
とで、携帯版の「尼崎市防災
じょうほう えつらん
情報の閲覧」やメールサービ
スを受けることができます。

あまがさきしぼうさい
尼崎市防災ネット
登録QRコード



ひょうごぼうさい ひょうご防災ネット スマートフォンアプリ

Android版



iOS版



ひょうごぼうさい ひょうごけん
ひょうご防災ネットは兵庫県お
よび県内の市・町から「避難に
かん けんないのし まち
関する情報」などの緊急情報
や地震気象警報などの防災に関
じしんきしょうけいほう ぼうさい かん
する様々な情報を得ることが
できます。

「ながす」

「ためる」

「そなえる」

ぼうさいくんれん 防災訓練



あまがさきしぼうさいじょうこうくんれん 尼崎市防災総合訓練



じえいたい けいさつ いりょうきかん
自衛隊・警察・医療機関・

ライフライン事業者などの
ぼうさいかんけい機関との連携体制
じゅうじつ はか すばや てきかく
の充実をかり、素早く的確
さいがいおうきゅうたいおう じっし
な災害応急対応が実施でき
くんれん
るように訓練しています。

すいぼうこうぼうくんれん 水防工法訓練



だんづ ど こうぼう
三段積み土のう工法



つき わこうぼう
月の輪工法

しゅうちゅうこうう たいふうなどでかせん
集中豪雨や台風などで河川
が増水し危険になった時、職
いん すばや てきかく たいおう
員が素早く的確に対応するた
せんちんこうし しどう すいぼう
め専門講師の指導のもと水防
こうぼうくんれん じっし
工法訓練を実施しています。

その他



かどうせき
可動堰



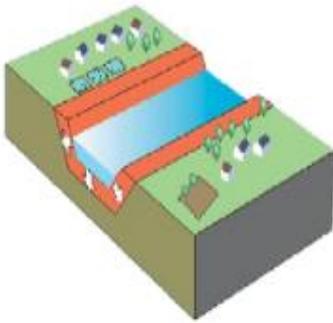
スクリーン

しゅうちゅうこうう たいふうなどが
よそく さい すいろない
予測される際には、水路内
のゴミを受け止めるスクリ
ーンにたまったゴミを取り
のぞ たいばん みず ひ
除いたり、田んぼに水を引
くための可動堰を開けるな
かどうせき あ
どして、水の流れを邪魔し
ないようになっています。

すいがい ま まち ～水害に負けない町をつくらう～

「ながす」

かどうくつきく かせんだんめん かくふく
河道掘削による河川断面の拡幅



げすいかん かいちくこうしん
下水管の改築更新



せつび せいび そうきょう
ポンプ設備の整備・増強

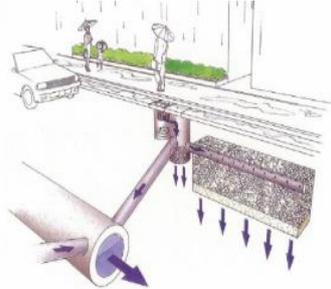


「ためる」

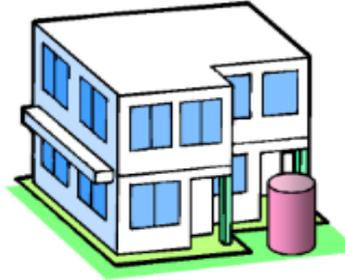
こうてい こうえんちりゅう せいび
校庭・公園貯留などの整備



しんとろしせつ せつちすいしん せいび
浸透施設の設置推進・整備



かくとちりゅう せつちしえん
各戸貯留の設置支援



「そなえる」

しみん じょうほうでんたつたいせい せいび
市民への情報伝達体制の整備



ハザードマップなどの作成・公表



すいぼうたいせい きょうか
水防体制の強化



パンフレットに関するお問い合わせ

尼崎市役所 都市整備局 土木部 河港課

〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館6階

電話番号：06-6489-6498 ファックス番号：06-6489-6500

メールアドレス：ama-kakou@city.amagasaki.hyogo.jp

公営企業局 上下水道部 計画担当

〒660-0051 兵庫県尼崎市東七松町2丁目4番16号 上下水道庁舎3階

電話番号：06-6489-6588 ファックス番号：06-6489-7407

メールアドレス：ama-gesui-keikaku@city.amagasaki.hyogo.jp